



2021年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社スシローグローバルホールディングス
 コード番号 3563 URL <http://www.sushiroglobalholdings.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水留 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 清水 敬太 TEL 06-6368-1001
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績（2020年10月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	59,529	6.8	7,008	44.9	6,656	41.8	4,091	35.0	4,098	35.2	4,167	24.5
2020年9月期第1四半期	55,738	14.8	4,837	18.3	4,693	16.5	3,031	19.9	3,031	19.9	3,348	36.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	35.31	35.19
2020年9月期第1四半期	26.12	26.06

(参考) 調整後四半期利益 2021年9月期第1四半期 4,091百万円(前年同期比 35.0%) 2020年9月期第1四半期 3,031百万円

(注1) 当社は、経営上の重要な指標として、調整後四半期利益を用いております。なお、当該指標につきましては後述の「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項(2)～(3)」をご覧ください。

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、当該株式分割後の発行済株式により算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年9月期第1四半期	263,061	53,412	53,406	20.2
2020年9月期	237,265	50,920	50,908	21.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年9月期	—	—	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	22.50	22.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,600	22.3	17,300	43.4	16,300	54.7	10,500	63.5	10,500	62.6	90.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期1Q	116,049,984株	2020年9月期	116,049,984株
② 期末自己株式数	2021年9月期1Q	248株	2020年9月期	248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期1Q	116,049,736株	2020年9月期1Q	116,049,736株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 調整後四半期利益を以下の算式により算出しております。

調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(3) 調整後四半期利益は国際会計基準（以下「IFRS」という。）により規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考えられる財務指標であります。また、非経常的な費用項目（通常の営業活動の結果を示していると考えられない項目、又は競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目）の影響を除外しております。

なお、調整後四半期利益は、四半期利益に影響を及ぼす項目の一部を除外しており、分析手段としては重要な制限があることから、IFRSに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおける調整後四半期利益は、同業他社の同指標又は類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があります、その結果、有用性が減少する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報)	9
(販売費及び一般管理費)	9
(1株当たり利益)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による「G o T o キャンペーン」といった需要喚起施策等により、個人消費の持ち直しの兆しが見え始めたものの、その矢先で新型コロナウイルス感染症が拡大するなど、その収束時期の目途は立たず、先行き不透明な状況は続いております。

外食業界におきましても、「G o T o E a t キャンペーン」等により、一時的に持ち直したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う一部地域での営業時間短縮等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、「うまいすしを、腹一杯。うまいすしで、心も一杯。」を使命として、美味しいすしを通じてより多くの皆さまに驚きと感動を感じていただきたいという願いに向けて、商品開発、店内調理、安心・安全の取り組み及びサービスの向上に取り組んでまいりました。

また、店舗開発につきましては、20店舗出店（国内17店舗（うち、FC1店舗）、海外3店舗）、2店舗退店（国内2店舗）したことにより、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、国内601店舗（うち、FC4店舗）、海外41店舗の合計642店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益59,529百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益7,008百万円（前年同期比44.9%増）、税引前四半期利益6,656百万円（前年同期比41.8%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益4,098百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

また、調整後四半期利益は4,091百万円（前年同期比35.0%増）となりました。

(注) 調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ25,795百万円増加し、263,061百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ20,773百万円増加し、41,948百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が16,189百万円、営業債権及びその他の債権が3,442百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

非流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,022百万円増加し、221,113百万円となりました。これは主に、新店出店等により有形固定資産が4,816百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ23,304百万円増加し、209,649百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ425百万円減少し、78,377百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が1,095百万円、引当金が345百万円それぞれ増加した一方で、借入金が1,021百万円、その他の流動負債が584百万円、リース負債が355百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

非流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ23,729百万円増加し、131,272百万円となりました。これは主に、社債の発行により社債及び借入金が19,921百万円、リース負債が3,693百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(資本)

資本合計は、前連結会計年度末に比べ2,491百万円増加し、53,412百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1,741百万円減少、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により4,098百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ16,189百万円増加し、28,854百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、5,885百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

これは主に、税引前四半期利益6,656百万円、減価償却費及び償却費4,125百万円の計上、営業債務及びその他の債務の増加が1,756百万円あった一方で、営業債権及びその他の債権の増加が3,588百万円、棚卸資産の増加が635百万円、法人所得税の支払額が2,558百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、4,252百万円（前年同期比19.9%増）となりました。

これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出が3,355百万円、敷金及び保証金の差し入れによる支出が425百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、14,544百万円（前年同期は4,972百万円の使用）となりました。

これは主に、社債の発行による収入が19,918百万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が1,042百万円、リース負債の返済による支出が2,637百万円、配当金の支払額が1,694百万円あったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月6日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。なお、連結業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、景気動向等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,665	28,854
営業債権及びその他の債権	5,142	8,584
棚卸資産	1,687	2,329
その他の金融資産	290	672
その他の流動資産	1,391	1,509
流動資産合計	21,175	41,948
非流動資産		
有形固定資産	119,667	124,483
のれん	30,371	30,371
無形資産	54,621	54,562
持分法で会計処理されている投資	2,171	2,054
敷金及び保証金	8,671	9,161
その他の金融資産	6	58
その他の非流動資産	582	424
非流動資産合計	216,090	221,113
資産合計	237,265	263,061
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	22,150	23,245
借入金	36,701	35,679
未払法人所得税	2,479	2,485
リース負債	10,819	10,465
その他の金融負債	726	814
引当金	1,287	1,633
その他の流動負債	4,640	4,056
流動負債合計	78,802	78,377
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	31	31
社債及び借入金	9,987	29,908
リース負債	78,857	82,550
その他の金融負債	62	66
引当金	2,257	2,366
繰延税金負債	16,307	16,307
その他の非流動負債	43	45
非流動負債合計	107,543	131,272
負債合計	186,345	209,649
資本		
資本金	100	100
資本剰余金	15,747	15,755
利益剰余金	35,156	37,516
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△95	35
親会社の所有者に帰属する持分合計	50,908	53,406
非支配持分	13	5
資本合計	50,920	53,412
負債及び資本合計	237,265	263,061

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	55,738	59,529
売上原価	△26,890	△26,267
売上総利益	28,849	33,262
販売費及び一般管理費	△24,043	△26,108
その他の収益	75	95
その他の費用	△43	△241
営業利益	4,837	7,008
金融収益	31	46
金融費用	△188	△212
持分法による投資損益 (△は損失)	13	△186
税引前四半期利益	4,693	6,656
法人所得税費用	△1,663	△2,565
四半期利益	3,031	4,091
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,031	4,098
非支配持分	—	△7
四半期利益	3,031	4,091
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	26.12	35.31
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	26.06	35.19

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	3,031	4,091
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	307	75
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値に係る純 変動の有効部分	11	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	318	76
税引後その他の包括利益	318	76
四半期包括利益	3,348	4,167
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,348	4,174
非支配持分	—	△7
四半期包括利益	3,348	4,167

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2019年10月1日時点の残高	100	15,747	31,859	△0	△339	47,367	—	47,367
会計方針の変更による累積的影響額			△554			△554		△554
会計方針の変更を反映した2019年10月1日時点の残高	100	15,747	31,304	△0	△339	46,812	—	46,812
四半期利益			3,031			3,031		3,031
その他の包括利益					318	318		318
四半期包括利益合計	—	—	3,031	—	318	3,348	—	3,348
新株予約権の失効			6		△6	—		—
株式に基づく報酬取引					13	13		13
配当金			△2,611			△2,611		△2,611
所有者との取引額合計	—	—	△2,605	—	7	△2,598	—	△2,598
2019年12月31日時点の残高	100	15,747	31,730	△0	△14	47,562	—	47,562

当第1四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2020年10月1日時点の残高	100	15,747	35,156	△0	△95	50,908	13	50,920
四半期利益			4,098			4,098	△7	4,091
その他の包括利益					76	76	△0	76
四半期包括利益合計	—	—	4,098	—	76	4,174	△7	4,167
新株予約権の失効			3		△3	—		—
株式に基づく報酬取引		8			57	65		65
配当金			△1,741			△1,741		△1,741
所有者との取引額合計	—	8	△1,738	—	53	△1,676	—	△1,676
2020年12月31日時点の残高	100	15,755	37,516	△0	35	53,406	5	53,412

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,693	6,656
減価償却費及び償却費	3,567	4,125
減損損失	40	210
金融収益	△24	△42
金融費用	188	212
敷金及び保証金の家賃相殺額	71	70
持分法による投資損益 (△は益)	△13	186
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,658	△3,588
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△827	△635
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,245	1,756
その他	487	△338
小計	8,771	8,611
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△142	△169
法人所得税の支払額	△1,474	△2,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,155	5,885
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,210	△3,355
無形資産の取得による支出	△78	△154
定期預金の預入による支出	—	△291
敷金及び保証金の差し入れによる支出	△287	△425
投資有価証券の取得による支出	—	△52
その他	27	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,547	△4,252
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	—	19,918
短期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,042	△1,042
リース負債の返済による支出	△2,361	△2,637
支払手数料の支払による支出	△3	△6
配当金の支払額	△2,572	△1,694
その他	7	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,972	14,544
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,364	16,177
現金及び現金同等物の期首残高	10,341	12,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	46	12
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,023	28,854

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(要約四半期連結損益計算書)

前第1四半期連結累計期間において、「金融収益」に含めて表示しておりました「持分法による投資損益」は、金額的重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より、区分掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書において、「金融収益」に表示していた44百万円は、「金融収益」31百万円及び「持分法による投資損益」13百万円として組み替えております。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

前第1四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「持分法による投資損益」は、金額的重要性が増したため、当第1四半期連結累計期間より、区分掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に表示していた474百万円は、「持分法による投資損益」△13百万円及び「その他」487百万円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社グループは、すし事業の単一セグメントのみとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しております。

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
従業員給付費用	15,230	16,035
減価償却費及び償却費	3,545	4,116
水道光熱費	1,117	1,114
その他	4,151	4,843
合計	24,043	26,108

(1株当たり利益)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	3,031	4,098
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益(百万円)	3,031	4,098
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益(百万円)	3,031	4,098
基本的期中平均普通株式数(株)	116,049,736	116,049,736
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に用いられた普通株式増加数(株)	231,427	399,498
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	116,281,163	116,449,234
基本的1株当たり四半期利益(円)	26.12	35.31
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.06	35.19
希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり四半期利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。